

(別紙4(2))

事業所名:グループホームむいぐすく

目標達成計画

作成日:令和 7 年 1 月 21 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成 に要する 期間
1	4	地域代表の方の事情も考慮されることは重要であるが、地域に情報を開示して運営に参加してもらうために構成員の要件の見直しやさらなる工夫を行い、参加率の向上を期待したい。	・地域の方々と交流を深め構成員の参加率向上を図る。	・普段より地域の方と交流を持ち、施設運営に関する理解を深められるよう信頼関係を築いていく。	6か月
2	35	根拠を示す備蓄リストが数年前から更新されておらず把握が出来ていないため、物の数、消費期限、分量が明記されたリストの作成に期待したい。また夜間想定避難訓練の実施が早期に望まれる。	・災害用備蓄リストの作成、取り出しやすい様に整備を行う。 ・夜間想定避難訓練を早期に実施する。	・毎年、備蓄品をチェックし消費期限等を照らし合わせ必要に応じて入れ替える。 ・夜間想定と通常訓練との違いを明確にし、職員配置や照明の点検、近隣住民へ声掛け、協力を依頼する。	次回 訓練時 より
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。